

# 令和3年度 学び舎ひまわり第5講 開催報告

日時：令和3年12月11日（土）13時～16時

会場：港南区役所601・602・603号会議室

参加人数：地域受講生 13名 職員枠受講生 7名 計20名

## 講座の内容

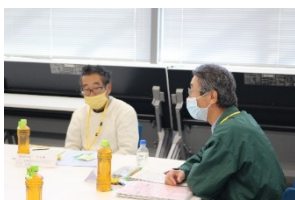
### 意見交換タイム（フリートーク）

受講生同士の交流を深めるため、3つのテーマを中心に盛り上がりました。

テーマ1 コロナが落ち着いたたら何がしたい？

テーマ2 一昨日の晩御飯は何食べた？

テーマ3 会ってみたい有名人は？



#### こんな話が出ました

- ・コロナが落ち着いたたらとにかくゆっくりしたい
- ・上大岡駅周辺の「昔はこうだった」という話、再開発について
- ・日本酒の話。選び方、好きな銘柄、お気に入りの店など
- ・大河ドラマの歴史上の人物、歌手、スポーツ選手などに会いたい

## 卒業発表～5つのマイプラン披露



加藤 忠  
日下地区

### 担い手不足を解消するには！

自治会の活動に関わる人を増やすために、地域の皆さんにアンケートをとり、地域のニーズ調査をする。また、町内会サポーターを立ち上げ、若い人でも無理なく参加できる環境や仕組みを作りたい。地域活動が人生にプラスになる面もあることを伝えていきたい。



小室 俊博  
日野第一地区

### コロナ禍をチャンスに防災活動再開

町内会の中で『任せる、任せられる関係』になることが大切。コロナ禍で地域の活動が少ない今だからこそ、まずは役員が役割をしっかりと理解し、1から見直す『ダメ出し会議』を行い、防災訓練の在り方、やり方の振り返りを行いたい。町内会として繰り返し意識づけを行い「忘災」にならないようにしたい。



石井 廣康  
戸籍課長  
永野地区担当

### 自然探訪と健康ウォーキング

自然豊かな住環境を生かし、緑に触れ合う機会と緑を大切にする意識の醸成を行う。地縁団体や各種活動団体等と連携して、多世代が参加し活動していける下地作りを行いたい。



**永谷地区**  
山ノ井 喜一

## 次世代者たちへの活動構築

若い世代の地域活動離れが進んでいるが、お世話になった地域に恩返しする気持ちを持ってほしい。若者世代が町内会活動に参加してくれるよう、新時代に合ったオンラインやwebを活用するなど、参加しやすい環境づくりを進めたい。



**日野南地区**  
芦澤 和子

## 世代を超えてみんなで遊ぼう！

高齢者の方々の豊富な知識と経験を活かして、子ども達、母親世代も一緒に楽しめる多世代交流の仕掛けを作りたい。学び舎ひまわりで感じた、自由に意見を言うことの有意義さを、これから大切にしていきたい。

### 学び舎ひまわり 振り返り

受講生の皆さんに、学び舎ひまわりを受講された感想をお話いただきました。

地区	氏名	感想
上大岡	井上 勝美	見守りを増やすようにマイプランを作った。ライフワークとしてこれからも見守りをしていきたい。
大久保最戸	木下 啓子	若い人たちにいかに町内会に参加してもらおうか考えていきたい。
笹下	清水 一明	自分で参加したことで、この講座にどういう人が来るといいかが分かった。連合で話をしていきたい。
野庭団地	渡邊 伸郎	地域で何が起きているのかを調べて参加した。それを今後活かしたい。
野庭住宅	竹田 隆	イベントをとおして、子供と高齢者をつないでいきたい。
下永谷	萩原 元子	楽しみがあるとみんなが集まり、それが継続していけば地域に活気が生まれみんな元気に暮らせるのではないかと思った。
芹が谷	佐藤 六朗	まずは町内会のことを知りながら活動していきたい。
ひぎり	石川 正二	いろいろな方の意見を聞くことができ勉強になった。
大久保最戸地区 ほか 東永谷地域ケアプラザ	谷川 あかり	コロナの影響で地域の方とざっくばらんに話せる機会が減ったので、参加することができてよかった。
大久保最戸地区担当	山下 隆幸 【区職員】	自分事として地域活動を考えることのできる良い機会だった。
日野地区担当	佐藤 潤 【区職員】	学ぶ、時には真似をすることが大切。今後自分の業務に活かしていきたい。
野庭団地地区担当	大峽 誠 【区職員】	いろいろな地域の方とゆっくり話をすることができて、勉強になった。
ひぎり地区担当	奥津 秀子 【区職員】	話をする中で、地域に対する熱い思いを聞くことができ元気をもらった。
芹が谷地区担当	松田 博之 【区職員】	まなぶ、まねることの大切さを感じた。これから業務の中でも意識していきたい。

## 木村副校長のお話



マイプランの内容は年々素晴らしくなっているように思います。自分の地域をよくしよう、という皆さんの気持ちが伝わってきました。

皆さんの各地域に戻られて、それぞれの会長さんたちと話をして、今回作成したマイプランを実現できるようにしていただきたいなと思います。

## 栗原副校長のお話



地域特性があるので自ずと内容は違ってきますが、いずれのプランも課題を的確に押さえられていると思いました。この講座で課題を自分事としてとらえ、自分に何が出来るかを考える機会になったのではないのでしょうか。

今後も皆さんと共に協働による地域づくりを進めていけたらと思います。

## 卒業式

### 藤田校長のお話



コロナウィルスの影響で皆さん思うような活動ができなかったと思いますが、みんなで様々な配慮をしながらここまで頑張ってくることが出来ました。

今後は、皆さんが作ったマイプランの実施にむけて、自治会の会長、役員にぜひあきらめずに相談をしてほしいと思います。たくさん話をして、聞いて、横のつながりを大切にしながら活動を進めていただきたいと思います。

この講座で知り合った仲間や卒業生との関係性をこれからも大切にしながら、ご自身の地域で今後も活躍されることを楽しみにしています。

### 高森名誉校長のお話



今年度はコロナウィルス感染防止の関係で入学式ができず残念でしたが、本日こうして卒業式が無事に行われたことを嬉しく思います。

日本は超少子高齢社会になり、大規模地震の発生も危惧されていますが、こういう状況下においては、自治会町内会を基盤とする「地域」の役割が、より一層重要になってきます。今後の情勢が不透明のため、地域活動に影響してくると思いますが、協働による地域づくりは不変です。次世代の子どもたちにふるさと港南を引き継いでいただけるよう、ご活躍していただけることを期待しています。

### 卒業生代表 挨拶 飯高 健さん



私は今年度初めて自治会活動に携わり、右も左もわからない中、連合町内会長から勧められて受講しました。講座を通して、まちに愛着があり、誇りを持ち、『このまちがこうなったらいいな』とイメージすることが地域活動の最初の一步だと実感しました。そして、ここで学んだことを自分たちの地域に持ち帰り、実現に向け行動するためには、学び舎の仲間や地域の助け合いが重要だと感じています。

これからもここで学んだことを活かして、地域活動に邁進したいと思います。

## 学びのまとめ

回答数 19件 回答率 95%

満足	やや満足	やや不満	不満	未回答
14	5	0	0	1
74%	26%	0%	0%	—

### 受講生の主な意見

- ・フリートークではグループのメンバーと個人興味や考え方を理解でき楽しめた。
- ・他地区でも同じ悩みを抱えているのがわかり、情報交換やマネをしながら町内会活動の発展に努めたい。
- ・地域の会合やイベントに参加してきたが、受講したことで課題を自分事ととらえる事ができた。大変有意義だった。
- ・普段の活動で、「世代間の分断」を感じていた。同様の課題がある中、様々な取組・見直し・改善の話聞くことができた。
- ・第3講からの実施になったが第1講から開催出来たらもっと話せたと思うと残念。
- ・担当地区でもできそうなこと、新たな気づきもあったので具体的に考えていきたい。（職員）
- ・行政職員に求められる資質向上の為、より多くの職員に参加の機会があるとよい。（職員）



講座の振り返りをお話しいただきました



卒業おめでとうございます！